

三上議員

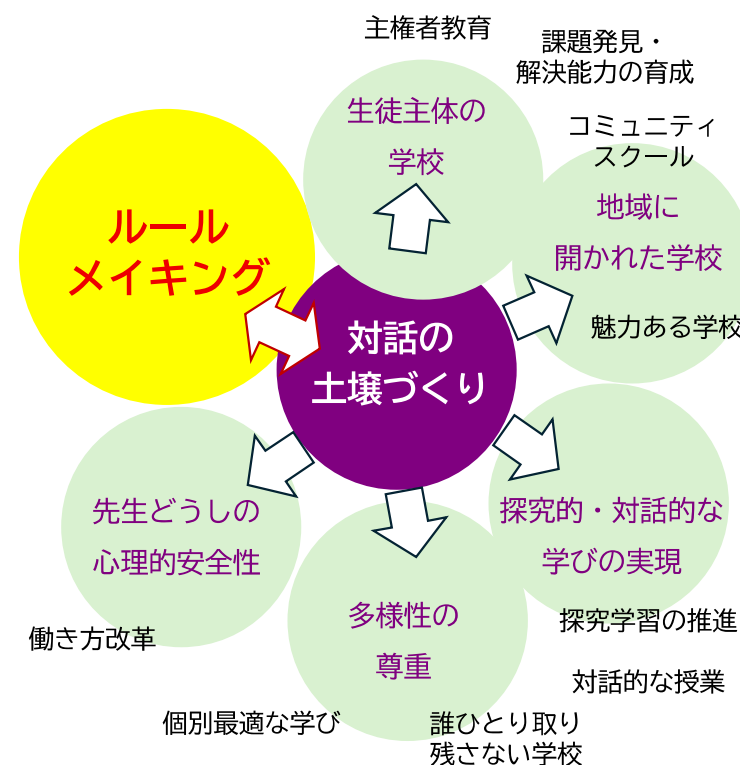
説明資料

## 「ルールメイキング」とは？

- ♣ 生徒が中心となり先生や関係者と対話しながら校則・ルールを見直していく取組。
- ◆ 対立ではなく「対話を通して納得・理解をつくるプロセス」を学びの機会と捉える。
- ♣ 子どもたちに身近な校則・ルールを題材に、学校へ対話を届けるサポートを行う。
- ♡ 校則を見直すことが目的ではなく、「校則」を題材に、目指したい学校づくりのきっかけをつくる。

## ルールメイキングの具体的な活動

- ➡ 生徒・先生・保護者・地域の方など、立場や意見の違う人たちと「対話を通して納得・理解をつくるプロセス」を経て、校則・ルールを見直し、より良い学校生活のためにみんなで、みんなのルールをつくる作業。
- ♣ 全校生徒・先生の本音を引き出すための、アンケート、対話会、インタビューを行う。
- ◆ 専門家や保護者・地域の方への調査や対話を行う。
- ♣ それらを十分に経て、新しいルールの原案を考える。
- ♡ 提案をしてすぐに策定する場合もあるが、試用期間を設けて事前に問題点を洗い出しながら、施行するなどの工夫を各校で行っている。



### 泉大津市立小津中学校の取組は テレビ番組でも紹介されました

◇日テレNEWS NNN > 検索 > ルールメイキング > 篠原ともえさんが取材する「未来の教室」  
(2024年12月19日放送)

◇TBS NEWS DIG > 検索 > ルールメイキング > “ブラック校則”を変えられないか 生徒による学校の校則見直し「ルールメイキング」  
(2023年10月6日放送)

## 緊急銃猟制度とは？

どのような時に	鳥獣保護管理法に定める4つの条件すべてを満たした場合に可能
どこで	人の日常生活圏であって安全確保が可能な場所 ※主にクマ等が建物に侵入している場合や農地や河川敷での実施が想定される
誰が	実施の判断や安全確保を含め、市町村が行う そのうち、銃猟の実施行為は市町村職員以外の者への委託が可能 ※発砲タイミング等は委託の範囲において重量の実施行為を担う者が判断。その場合の責任も市町村が追う。
何を用いて	主にライフル銃、特定ライフル銃（サボットスラッグ弾使用）、散弾銃（スラッグ弾使用）及び麻酔銃
何を対象に	ヒグマ、ツキノワグマ、イノシシ（イノシシは基本的に成獣に限る）
どうする	人に弾丸が当たらないよう安全確保をした上で銃猟が可能 ※許可申請は不要

## 緊急銃猟の4つの条件

### 1 クマやイノシシが人の日常生活圏に侵入している、又はその恐れが大きい場合

人の日常生活圏とは、普段生活するうえで行動する場所であり、住居や生活用道路、商業施設、農地などを指し、山の中などは含まれません。

### 2 クマやイノシシによる人への危険を防ぐための対策が「緊急に」必要である場合

人の日常生活圏に侵入した時点で基本的には該当すると考えられます。

### 3 銃猟以外の方法では的確かつ迅速に捕獲することが難しい場合

人の日常生活圏に侵入した時点で基本的には該当すると考えられます。なお、銃猟以外の方法には、花火等での追払いや箱罠による捕獲があり、現場状況により判断することになります。

### 4 地域住民等に銃器等による危害が及ぶ恐れがない場合

緊急銃猟の実施に伴う危害とは、人への弾丸の到達や、引火物等への弾丸の到達による火災、被弾したクマやイノシシが興奮して暴れることによる被害などを指します。

## バス等の公共交通 無償化のメリット

- ①無償によって国交省の「監理」がなくなる。道路運送法の「許可・登録を要しない輸送」（自家用有償旅客運送では必要）。市の関連事務が不要になるだけでなく、一種免許のドライバーで運行できる。市民の協力でドライバー確保が容易になり、費用の抑制も可能。また市の判断で柔軟にルートを設定・変更できるようになる。
- ②無償化は、利用者の負担減となり、乗客の増加、住民の外出機会の創出につながり、健康増進、医療面での効果を期待できる。
- ③切符販売、金銭管理などの事務負担もなくなる。

## 各地域から市役所・ガレリアまで乗り換えなしで行ける交通を

○現状で、コミュニティバスで亀岡駅へ行き、さらに乗り継いで市役所、ガレリア方面へ行くとき非常に不便。特に帰りのバスがない。何とか午前中に市役所へ行き昼までに帰宅できるバスダイヤを組んでほしい。もしくはコミュニティバスを市役所・ガレリアまで行くようにしてほしい。（70歳代）

○車がないので子どもを連れてかめまるランドまで行くのにJR亀岡まで出て、バスに乗り換えしていた。延伸してくださるのならかめまるランドや新しくなった図書館にも行きやすくなるし、用事があっても市役所まで行くのが苦にならない。是非頑張って実現させてほしいです。（30代女性）